２０２４年問題による影響の検証　（別紙１）

２０２４年４月（令和6年度）から適用された運転者の労働時間の上限規制により懸念された輸送力不足（「2024年問題」）の影響について、**令和6年度とそれ以前を比較**したトラック輸送の現場での変化や課題に対する対応策についてご回答ください。

【①現場での主な「変化」】（例：配車の制約増、待機時間の変動、運賃交渉の傾向 等）

①－１　運行計画の変化　⇒（　　）

①－２　待機時間の変化　⇒（　　）

①－３　運賃交渉等 取引環境の変化　⇒（　　）

【②影響の範囲・程度】（納期／品質／安全／コスト／労務への影響 等）

②－１　納期への影響　⇒（　　）

②－２　安全・品質への影響　⇒（　　）

②－３　コストへの影響　⇒（　　）

②－４　労務管理への影響　⇒（　　）

【③実施した対応策とその効果・評価】（実施時期、内容、対応前後での変化 等）

③－１　納期に関する対応策　⇒（　　）

③－２　安全・品質に関する対応策　⇒（　　）

③－３　コストに関する対応策　⇒（　　）

③－４　労務管理に関する対応策　⇒（　　）

③－５　その他考え得る対応策（実施する際のハードル等もあわせて）

⇒（　　）

【④顕在化した「課題」】（例：積卸待機、荷役負担、偏った時間帯需要 等）

④－１　荷役・待機等時間に関する課題　⇒（　　）

④－２　運賃交渉等 取引環境に関する課題　⇒（　　）

④－３　法令等の規制に関する課題　⇒（　　）